

新型コロナウイルス感染症の「家庭内感染」を防ぎましょう!



問合せ 市役所健康推進課 (☎31-4524)

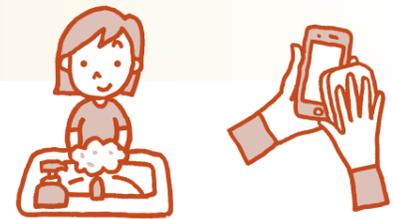
新型コロナウイルス感染症は、無症状者からも感染が起こるため、気付かないうちに自分や家族が感染することがあります。

そこで、毎日の日常生活の中でしっかりと感染予防を行うことが大切です。また、新型コロナワクチンを接種後も、基本的な感染対策を続けることが大切です。

防ごう! 家庭内感染!

1. 家の中にウイルスを持ち込まない

- ◎帰宅時「まずは手洗い」を習慣化しよう。
- ◎携帯電話やスマホもこまめに消毒しましょう。



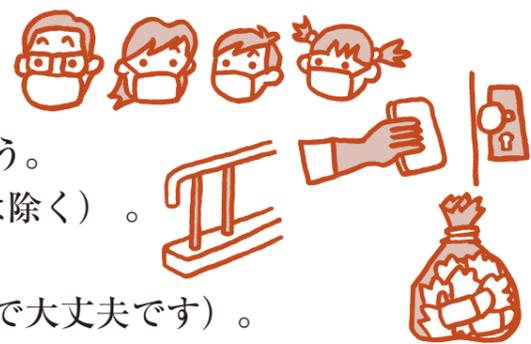
2. 家族間で感染しない

- ◎こまめに換気をする。
- ◎できるだけ大皿料理ではなく、小分けにする。または小分け用の箸を準備する。
- ◎タオルの共有はしない。顔や体に触れるタオルは個別で使用。
- ◎歯磨きは換気の良い場所で、距離をとる（職場や学校でも同様に注意）。
- ◎よく手のふれる場所・物を定期的に掃除、消毒する（ドアノブ・手すり・スイッチ・リモコン・テーブルなど）。



3. 家族に体調不良者がいる場合

- ◎部屋を分け、本人は出来るだけ部屋から出ないようにする。
- ◎看病する方は、できるだけ限られた方で行う。
- ◎こまめに石けんで手洗いまたは、アルコール消毒をしましょう。
- ◎家族全員 マスクをつける（感染していない人も。2歳以下は除く）。
- ◎定期的に換気をする。
- ◎汚れたりネン、衣服は早めに洗濯する（一般的な家庭用洗剤で大丈夫です）。
- ◎共有部分（ドアノブ・手すり・スイッチ・リモコン・テーブルなど）はこまめに消毒をしましょう。
- ◎マスクやティッシュなどのゴミはビニール袋に入れて密閉して捨てましょう。



新型コロナワクチンを接種した方へ

Q ワクチンを接種した後もマスクは必要ですか?



ワクチンを接種することで、新型コロナウイルス感染症の発症だけでなく、感染を予防する効果があるとされています。しかしながら、その効果は、100%ではなく、変異によりワクチンの効果に影響が生じる可能性もあります。

このため、引き続きマスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など効果的な感染予防対策をお願いします。